

2022 年度 第 1 回 理窓博士会幹事会 議事録案

日時：2022 年 7 月 3 日(日) 10:00～12:00

場所：Zoom によるオンライン会議

出席者：秋山・矢部・鈴木・飯田・瀬尾・佐竹・松田・石垣・永田・高橋・安藤・吉田・相馬・山本・宗正・前澤・秦野・安田・川崎・森・八木・太田（順不同敬称略）

共有資料

2022 年度第 1 回理窓博士会幹事会_議題案 v02

資料 1：2021 年度 理窓博士会 決算書

資料 2：2022 年度 理窓博士会 収支予算書

資料 3：第 16 回学術奨励賞審議資料

資料 4：第 60 回 学位(博士)新取得者記念講演会のご案内

資料 5：令和 4 年度（2022 年度）理窓博士会 学術賞候補者推薦のお願い_配布版

資料 6：令和 4 年度（2022 年度）理窓博士会 特別功労賞候補者推薦のお願い_配布版

資料 7：DR 若手会 パネルディスカッション企画案

0. 秋山会長からご挨拶があった。また、役員の改選について説明があり、昨年の総会で新任承認された渡辺先生、前澤先生、太田先生の紹介があった。
1. 2021 年度決算報告と 2022 年度の予算案について
瀬尾幹事・八木幹事より、2021 年度決算報告(資料 1)と 2022 年度の予算案(資料 2)について説明があり、いずれも承認された。
2. 2021 年度第 16 回学術奨励賞について
2021 年度（第 59 回学位新取得者記念講演会）第 16 回学術奨励賞について、吉田幹事より資料 3 に基づいて説明があった。平均点の上位 3 名の方の受賞について承認された。今後、吉田幹事より、受賞候補者にコンタクトしていただくこととなった。
3. 学位新取得者について
永田幹事より、2021 年度中に学位(博士)を取得された新取得者は 83 名であるとの報告があった。また、過去 9 年分の新取得者人数の推移について説明があり、例年 80 名前後の方が学位(博士)を取得されているとの報告があった。
4. 2022 年度祝賀会・記念講演会の実施について
 - ・2022 年度の理窓博士会・祝賀会は中止とし、記念講演会は 11 月 5 日（土）に、Zoom を用いたオンライン開催の方向で進めることとなった。なお、幹事や関係の方々については、神楽坂と野田を拠点としたハイブリット的な運用も進めることとした。なお、拠点となる部屋は 1 号館 17 階会議室が予約済みとのこと。
 - ・Zoom を用いたオンライン開催に向けて、案内の周知方法や内容、Zoom 登録方法等について永田幹事・山本幹事から説明があり承認された。また、7 月中か 8 月初め位を目標に発送することとした。
 - ・開催日時等についてホームページで告知を開始することとし、松田幹事より HP 構成について紹介があり、承認された。
 - ・科学フォーラムでの告知については、紙面確保が可能かについて前澤幹事（科学フォーラム編集委員）にご確認いただくこととなった。

5. 学術賞・功労賞について

選考委員会委員長の矢部先生から資料 5 および 6 に基づいて学術賞および特別功労賞の候補者推薦のお願いについて説明があった。また、内容等について幹事の皆様に確認をしていただいた後、本資料を DR 会員等への講演会案内資料に同封することとした。

6. 若手の会の活動方針&イベントについて

- ・安田幹事より若手の会の活動状況について説明があった。学生／研究者／教員／OB／大学を繋ぎ交流する双方向ネットワークを草の根的な形でも構築していく活動をしていきたいとのこと。
- ・活動に必要な DR 会予算の支出については、懇親会的活用も含めてサポートすることとした。

以上